

# 第32回通常総代会次第

日時 令和8年5月26日(火) 午後1時30分  
場所 上田市丸子文化会館「セレスホール」

1. 開会のことば
2. 代表理事組合長あいさつ
3. 議長の選任
4. 書記の任命
5. 議事（提出議案別掲）
6. 閉会のことば

	総	代	数		人
出席 総代 数		本	人		人
		代	理	人	人
		書	面		人
		合	計		人
	成	立	定	数	人

議	長		
書	記		

# 目 次

代表理事組合長あいさつ	3
第32回通常総代会提出議案	4
総代会に対する理事の提出書	5
<b>第1号議案 第32期事業年度（令和7年度）事業報告、事業報告の附属明細書及び 剰余金処分案の承認について</b>	
<b>報告事項Ⅰ 第32期事業年度（令和7年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び 貸借対照表等の附属明細書並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査 報告書について（下線部が対象）</b>	
事業報告	6
事業報告の附属明細書	42
貸借対照表	43
損益計算書	44
注記表	46
貸借対照表等の附属明細書	57
剰余金処分案	62
監査報告書	63
部門別損益計算書	67
参考資料 子会社の貸借対照表・損益計算書	68
<b>第2号議案 令和8年度事業計画並びに総合損益・財務計画の設定について</b>	74
<b>第3号議案 令和8年度賦課金の額、賦課の方法、徴収の時期 及び徴収方法の決定について</b>	94
<b>第4号議案 令和8年度における理事及び監事の報酬決定について</b>	94
<b>第5号議案 定款の変更について</b>	95
<b>第6号議案 規約の変更について</b>	96
<b>第7号議案 事業基盤強化積立金規程の変更について</b>	96
<b>第8号議案 宅地等供給事業実施規程の変更について</b>	97
<b>附帯決議案</b>	97
<b>報告事項</b>	
Ⅱ 自己改革の取り組み状況について	98
Ⅲ 労働保険事務組合の労働保険料その他の徴収金の徴収、 納付状況について	100
Ⅳ 「JAバンク基本方針」の変更について	101
信州うえだ農業協同組合総代数	102
令和7年度JA信州うえだ優秀農家表彰者のご紹介	103
JA信州うえだ事務所・センター・事業所	106
経営管理組織機構図	111
組合員組織図	112

## 組合員の皆様へ



代表理事組合長  
眞 島 実

第32回通常総代会の開催にあたり、ごあいさつ申し上げます。組合員の皆様方には、日頃よりJA事業・組織運営にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和7年度を振り返りますと、農作物の状況では、春先から大きな自然災害も無く順調な生育状況でしたが、7月に一部地域において降雹被害が発生いたしました。また、夏場は、昨年引き続き気候変動の影響による高温・猛暑に見舞われ、栽培管理が難しい状況にありました。一部の品目に影響がありましたが、農家の皆様方のご努力により、安全・安心な農畜産物を、地域の皆様をはじめ県内外の消費者にお届けすることができました。なお、農畜産物取扱高は、米価の上昇等により、86億円余と前年実績・計画を上回る結果となりました。

農業・農政をめぐる情勢は、昨年度に引き続き、円安や海外情勢の影響などによる生産資材等の価格高騰が農家経営を圧迫する状況にありました。そのため、国・県・各市町村へ支援要請を行い、各行政による支援措置が実施されました。さらに、当JAの独自支援も、農業者の営農継続と資源循環型農業や環境調和型農業、持続可能な地域農業の確立に向け、昨年度に続き、7千万円の予算を計上して取り組みました。また、イランをはじめとする中東情勢の緊迫化は、生産資材等のさらなる価格高騰を招き、厳しい農家経営が続くことが予想されます。引き続きJAグループ一体となった対策を講じてまいります。

お米の状況については、一昨年よりの令和の米騒動や消費者米価の報道などで国民の関心が高まり、注目される事態となりました。米生産については、需要に見合った適正生産によって再生産可能な生産者米価を確保するとともに、消費者の皆様へ安全・安心で良質な米の安定供給ができるよう尽力してまいります。

農政面では、改正食料・農業・農村基本法に基づき、昨年4月に基本計画が閣議決定され、6月には農畜産物価格の適正化に向けた食料システム法が成立し、本年4月に完全施行となりました。また、令和7年度より5年間は、農業構造転換集中対策期間に位置付けられています。さらに、令和9年に向け水田農業政策の見直しも検討が開始されるなど、まさに農政の大転換期を迎えております。JAといたしましては、食料安全保障の確立や食料自給率の向上、安定した農業経営の継続に向けた適正な農畜産物価格の実現を目指すとともに、持続可能な地域農業の確立に向けた農業関連予算の拡大など、生産者・JAが一体となった農政活動に取り組んでまいりました。一方、消費者の皆様方に向けては、「国民が必要とする食料は、できるだけ国内で生産する」という国消国産運動に取り組み、農業への理解促進と国産農畜産物の「食べて応援」を推進してまいりました。転換期だからこそ農政活動を今後も継続して取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

JA経営を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少による農業・組織・事業基盤の減退、海外情勢の不安定化、金利上昇による金融・経済情勢の不透明感など、目まぐるしく変化していることから、第11次中期3カ年計画の重点施策の実践を通じ、自己改革に取り組んでまいりました。基本目標の「農業振興戦略」では、農業所得増大の実現と産地振興として、営農活動支援や営農基盤強化支援に取り組みました。「組織基盤強化戦略」では、組合員の拡大と対話活動の強化など、多様な組合員の参加・参画促進に取り組みました。「経営基盤強化戦略」では、環境変化に対応し「地域に必要とされるJA」を目指し、経営体質の強化と財務の健全化を目的とする不断の自己改革に取り組んでまいりました。

令和7年度の事業活動は、組合員はじめ地域の皆様方のご支援・ご協力を頂き、経営収支では、事業計画を上回る8億円余りの当期剰余金を計上することができました。改めまして、組合員の皆様方に深く感謝申し上げます。

令和8年度は、第11次中期3カ年計画の2年次です。長期ビジョン「食と農で地域に笑顔を作ります」の実現に向け、3つの戦略の着実な実践と農政活動に役職員一丸となって邁進してまいりますので、一層のご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

本日、第32回通常総代会に際し、第32期事業年度事業報告及び剰余金処分案並びに令和8年度事業計画をはじめとした議案をご提案いたしますので、十分にご審議をいただくとともに、計画達成に向けては、組合員の皆様方の格別なるご支援・ご協力をお願いいたします。

組合員の皆様方には、1年間事業運営にご協力いただき、ここに協同活動の成果をご報告できますことに重ねて心より感謝申し上げます、ごあいさつといたします。

## 第32回通常総代会提出議案

- 第1号議案 第32期事業年度（令和7年度）事業報告、事業報告の附属明細書及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 令和8年度事業計画並びに総合損益・財務計画の設定について
- 第3号議案 令和8年度賦課金の額、賦課の方法、徴収の時期及び徴収方法の決定について
- 第4号議案 令和8年度における理事及び監事の報酬決定について
- 第5号議案 定款の変更について
- 第6号議案 規約の変更について
- 第7号議案 事業基盤強化積立金規程の変更について
- 第8号議案 宅地等供給事業実施規程の変更について
- 附帯決議案 本冊「第32回通常総代会資料（97ページ）」に記載のとおりです。
- <報告事項> Ⅰ 第32期事業年度（令和7年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び貸借対照表等の附属明細書並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告書について
- Ⅱ 自己改革の取り組み状況について
- Ⅲ 労働保険事務組合の労働保険料その他の徴収金の徴収、納付状況について
- Ⅳ 「JAバンク基本方針」の変更について

# 総代会に対する理事の提出書

第32期事業年度（令和7年度）事業報告、事業報告の附属明細書及び剰余金処分案の承認について以下第2号議案から第8号議案を別紙のとおり総代会に提出します。

令和8年5月26日

## 信州うえだ農業協同組合

代表理事組合長	眞 島 実	印	理 事	横 澤 永 裕	印
代表理事専務理事	丸 山 勝 也	印	理 事	宮 崎 早 苗	印
常 務 理 事	櫻 井 典 夫	印	理 事	村 本 孝	印
常 務 理 事	吉 池 卓 司	印	理 事	堀 内 美智子	印
理 事	関 順 子	印	理 事	久保田 重 明	印
理 事	船 田 寿 夫	印	理 事	齋 藤 勝 彦	印
理 事	田 中 章	印	理 事	杉 原 茂 安	印
理 事	滝 澤 育 子	印	理 事	清 住 拓 生	印
理 事	赤 岡 武 信	印	理 事	小 林 美智子	印
理 事	佐 野 春 子	印	理 事	大 口 高 生	印
理 事	櫻 井 豊 樹	印	理 事	和 田 昭 子	印
理 事	大 井 広 一	印	理 事	金 澤 政 治	印
理 事	泉 克 明	印			